

# 黒中だより

新潟市立黒崎中学校 第1号

令和8年4月13日発行

<http://www.kurosaki-j.city-niigata.ed.jp/>

## 「黒中八十年、最高の一年」

校長 大橋 正治

今年も各地から桜の便りが届くようになり、4月7日（火）進級した生徒を迎え、令和8年度がスタートしました。午後には159名の新入生を迎え、入学式を行いました。式典では、新入生の中学校生活に対する決意ある誓いの言葉があり、凛とした素晴らしい式典になりました。新入生には早く中学校に慣れ、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。以下は、新入生に贈ったメッセージの一部です。



入学にあたり新入生の皆さんに、三つお話をします。

一つ目は、「与えられた時間は皆平等」です。中学校三年間の授業日数は約六百日です。新入生の皆さん、多く感じますか、それとも少なく感じますか。

中学校は実質二年もありません。その二年の中で皆さんは、小学校より専門的な知識を学び、新しい仲間との関わり合いを通じて他者との付き合い方を学び、生徒会活動や部活動を通して目標に向かって協力する姿勢を学びます。

今日から数えて約千三十日後、皆さんは次のステージに向けた試練、高校入試を迎えます。自分の未来を切り拓くのは、あなた自身です。誰かの助けはありません。実質二年という、この限られた時間を有効に活用し、小学校以上に学習に励んでください。与えられた時間は皆平等です。自分の未来に向かって、中学校生活一日一日を積極的に取り組んでください。

二つ目は、「自分の言動に責任をもつ」です。中学校は小学校以上に自分の取る言動に責任が伴います。三年後に中学校を卒業する際、一人の大人として周囲から見られます。周囲が不快に感じる言動はしない。相手が嫌がる言動はしない。他人に迷惑をかける言動はしない。どれも大人として当たり前のことです。子どもだからと許されていた小学生とは違います。

周囲が喜ぶ言動をする。相手が感謝する言動をする。他人を手助けする言動をする。どれも大人として当たり前のことです。もし、間違いや過ちを犯したときは、素直に間違いや過ちを認め、同じ失敗を繰り返さないことが、自分自身を成長させます。

新入生の皆さん、皆さんの前向きな言動は、自分自身を高め、大いに伸ばしてくれます。ぜひ、自分の言動に責任をもち、中学校生活を明るく前向きに送ってください。

最後に三つ目は、「黒中八十年、最高の一年」です。黒崎中学校は今年度、創立八十周年を迎えます。この大きな節目の年に入学する皆さん。皆さんは、歴史ある黒中の大きな節目の一年を、二、三年生の先輩と一緒に築き上げます。

具体的には、周囲の仲間に対する温かな声かけの輪を広げ、授業をはじめ、生徒会活動や部活動、体育祭やANDANTEなど、全校で力を合わせ、八十年目にふさわしい最高の取組を期待しています。

# 時間

# 責任



最後になりますが、黒崎中学校の教育活動を充実させるため、保護者・地域の皆様のお力を借りします。今年度も当校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いたします。



## 【転入職員の紹介】

この春の人事異動で9名の先生方が新たに黒崎中学校に加わりました。これからいろいろとお世話になりますが、どうぞよろしくお願いたします。

No.	職名	氏名（ふりがな）	前任校
1	教頭	坪川 淳助（つぼかわ じゅんすけ）	月瀉中学校
2	教諭	高橋 京子（たかはし きょうこ）	五十嵐中学校
3	教諭	小柳 真琴（おやなぎ まこと）	新津第二中学校
4	教諭	伊南 巧音（いなみ たくと）	新採用・水原中学校
5	教諭	傳川 幹（つたがわ もとぎ）	新採用・東特別支援学校
6	教諭	中鉢 唯花（ちゅうばち ゆいか）	新採用
7	非常勤講師	川上 佳代子（かわかみ かよこ）	採用
8	養護助教諭	小林 明菜（こばやし あきな）	亀田小学校
9	特支支援員	坂田 ミカ（さかた みか）	五十嵐中学校

## 【新入生歓迎会】

4月8日（水）生徒会本部による新入生歓迎会が行われました。映像やスライド、クイズ等を盛り込んだ演出を行い、学校生活や学校行事、生徒会活動、部活動の紹介がありました。途中、応援団による黒中節が披露され、継承されている伝統を感じることができました。

1つの発表が終わるたびに、温かい拍手が自然と起こり、肌寒かった体育館を温かく包み込んでいました。そして最後に新入生から感謝の言葉があり、1年生は決意を新たにしていました。



## 【1年生 交通安全指導教室】

4月9日（木）6限、西区役所総務課、西警察署交通課、アイオイニッセイの皆様からお越しいただき、1年生に向けて交通安全・防犯指導が行われました。4月1日より改正道路交通法が施行され、自転車の交通違反に「青切符」が導入（16歳以上）、反則金制度が開始されました。自転車運転は被害者になる場合もありますが、加害者になる事故が多発しています。

日頃から交通法規を遵守して安全運転を心がけ、登下校は十分に気を付けて通学してください。事故が起きてからでは遅いです。



☆新たな出会いを大切に 落ち着いた学校生活がスタート！